

献血基準のご案内

献血種類	200mL及び400mL献血のご案内です。
所要時間	およそ40分（受付10分・問診5分・事前検査5分・採血15分・休憩等5分）
年齢・体重	200mL献血【年齢】男女ともに16歳～69歳 【体重】男性45kg以上 女性40kg以上 400mL献血【年齢】男性：17歳～69歳 女性：18歳～69歳 【体重】男女ともに50kg以上 ※65歳以上の方については、60～64歳の間に経験がある方に限ります。
体調管理	前日は4時間以上の睡眠をとり、体調を整えてお越しください。 ※出血を伴うキズや口内炎がある場合は医師が判断いたします。
お願い	お預かりした血液は患者さんに使用されるため、安全性を考慮して様々な基準が設けられています。

＜以下に該当する方は献血をご遠慮ください＞

- ✓ 3日以内に出血を伴う歯科治療（抜歯・歯石除去等）を受けられた方
- ✓ 4週間以内に海外から帰国（入国）した方
- ✓ 1ヵ月以内にピアスの穴をあけた方
- ✓ エイズ検査が目的の方
- ✓ 6ヵ月以内に下記に該当する方
 - (a) 不特定の異性または新たな異性と性的接触があった
 - (b) 男性どうしの性的接触があった
 - (c) 麻薬・覚せい剤を使用した
 - (d) 上記(a)～(c)に該当する人と性的接触をもった
- ✓ 今までに下記に該当する方
 - (a) 輸血（自己血を除く）や臓器の移植を受けた
 - (b) ヒト由来プラセンタ注射薬を使用した
 - (c) 梅毒、C型肝炎、マラリア、シャーガス病にかかった
- ✓ 下記のいずれかに該当し、中南米諸国（メキシコを含むがカリブ海諸国は除く）を離れてから6ヵ月以上経過していない方（6か月以上経過している方は職員へお申し出ください。）
 - ・中南米諸国で生まれた、または育った
 - ・母親または母方の祖母が中南米諸国で生まれた、または育った
 - ・中南米諸国に連続して4週間以上滞在、または居住したことがある

服薬基準	△ 当日服用しても献血可能 △
	降圧剤・コレステロール薬・前立腺肥大治療薬・アレルギー薬※セレスタミン系は除きます
	高尿酸血症薬（痛風薬）・漢方薬・ビタミン剤・咳止め薬・胃薬・低用量ピル・点鼻薬・点眼薬
	献血前日まで服用可能 → 風邪薬・頭痛薬・睡眠薬
	献血3日前まで服用可能 → 抗菌剤・抗生物質・抗ウイルス薬など

新型コロナ (ワクチン)	RNA（ファイザー・モデルナ・第一三共・MeijiSeika）→ 接種後48時間経過で献血可能
	ウイルスベクター（アストラゼネカ・J&J）→ 接種後6週間経過で献血可能
	組み換えたんぱく質（ノババックス）→ 接種後24時間経過で献血可能
(既 往)	新型コロナウイルス感染症陽性 → 症状消失後2週間経過で献血可能
	発熱・咳など新型コロナが疑われる症状 → 症状出現日から2週間及び症状消失から3日経過
	同居されている方が感染者に該当 → 発症日から1週間経過で献血可能
その他ワクチン	インフルエンザワクチン → 接種後24時間経過で献血可能
	麻疹、風疹、おたふく風邪ワクチン → 接種後4週間経過で献血可能

なお、献血される方の健康を守るため、医師が総合的に判断して献血をお断りする場合がございます。

詳しくは 0120-456-122 血液センターまでお問い合わせください。